

後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額介護合算療養費及び医療費通知について～



お知らせ① 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の負担額を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療費と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が各保険者から支給されます。該当になれば広域連合から申請書が届き、役場への申請が必要となります。



- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 限度額を超えた額が500円以下の場合には支給されません。

【自己負担限度額表】 【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

医療費・介護の自己負担割合	所得区分		自己負担限度額
3割	課税所得690万円以上		212万円
	課税所得380万円以上		141万円
	課税所得145万円以上		67万円
1割	住民税課税世帯		56万円
	住民税 非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円



- ※1 区分Ⅰに該当しない方
- ※2 世帯全員の所得が0円の方（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）または老齢福祉年金を受給している方



お知らせ② 医療費通知を全受診者へ送付しています

広域連合では、医療機関等を受診した被保険者のみなさんに、自己負担額などをお知らせする「医療費通知」を、年2回送付しています。送付時期は9月下旬と3月上旬です。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
平成31年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800	0	0	0
平成31年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000	0	0	0
平成31年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	6,900
合計				230,000	23,000		11,490	6,900

※この通知はみなさんの受診状況についてお知らせするもので、請求書ではありません。

※確定申告（医療費控除）の際の添付資料としても使用できます。

【医療費通知の活用について】

- 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- 健康診査など、みなさんの健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- 診察日数等に間違いがないか確認しましょう。

